

ランチェスター法則による社長のリーダーシップ【CD3巻】

日本で開発されたP・Mリーダーシップとランチェスター法則が合体した、従業員100人以下専用の教材。従業員のヤル気の大本は社長自身にある。

1章 リーダーシップの歴史と基本原則	9 社長は経営の8大戦略をマスターする
1 リーダーの実力で変わる部下の仕事量	10 社長は従業員教育に力を入れる
2 逆転型のトラブル企業	11 従業員の人数で変わる社長の役目を理解する
3 ホーソン工場の能率向上実験	3章 人間関係能力の高め方
4 ミシガン大学の作業能率研究	1 朝の挨拶は社長が先にする
5 日本におけるリーダーシップの研究	2 従業員が良い仕事をしたらほめる
6 P・Mリーダーシップのチェックリスト	3 従業員の家庭生活や人生の生き方に関心を示す
7 自己評価と部下評価に大きなズレが発生	4 仕事の改善では従業員の意見を聞く
8 社長のリーダーシップを構成する要因と ウエイト付	5 従業員を公平に扱う
2章 経営に対する願望と熱意及び 仕事遂行能力の高め方	6 社長は公私混同をせず自分を例外にしない
1 現状を分析をして経営内容の実態を知る	7 従業員に文句を言うときは原因をはっきり指摘する
2 社長は経営に対する願望や熱意を高める	8 社長は従業員に対して「げた・ぞうり論議」を ふっかけない
3 社長は朝型を中心に仕事を時間を長くする	9 従業員と交わした約束は必ず守る
4 経営を構成する大事な要因をはっきりさせる	10 ポアソン分布に打ち負かされない
5 利益性の原則をはっきりさせる	11 社長には性悪説的行動と性善説的行動の使い わけがある
6 力を入れて取り組む重点目標をはっきり決める	12 実行の定着はフランクリンの自己啓発法で
7 戦略と戦術の違いをはっきりさせる	
8 ランチェスター法則をマスターする	